二小だらり



令和元年10月31日 調布市立第二小学校 校長 加藤 正孝

URL http://www.chofu-schools.jp/chofu-2sho/ E-mail <u>chofu-2sho@chofu-schools.jp</u>

## 清々しい笑顔とあいさつ 校長 加藤 正孝

10月28日から「あいさつ運動」が始まりました。代表委員会の児童が正門と東門に立って、元気の良いあいさつで児童を迎えています。みんなで工夫して作った垂れ幕でアピールしながら、すばらしい頑張りです。それに応えて返ってくるあいさつも元気な声もありますが、照れくさそうな小さな声もあります。4月に赴任し感心したことは、清々しいあいさつのできる児童が多いということです。後ろから「おはようございます」という明るい声、おじぎといっしょに笑顔で「こんにちは」、廊下でも丁寧なあいさつによく出会います。そして、いつも温かい気持ちになります。あいさつは人と人との気持ちを和やかにする魔法のことばですね。つくづくそう思います。いくつになっても、元気で!笑顔で!明るい声で!あいさつしたいですね。

10月23日に低学年といっしょに「カニ山」に"秋さがし"に行ってきました。カニ山は私の前任校の隣にある里山で、校長室から正面に見え、四季を通じて児童と親しんできた山です。校外学習をたてわりの班活動で実施したのですが、一年生と二年生が協力する姿に感心しました。学校からかに山まで2列に一年生の手を二年生が引き、一年生を安全な側で守りながら歩きました。最後尾から前方を見ると、きれいな2本の線になり、また感心しました。まだ紅葉には早かったですが、どんぐりや植物、昆虫が見られ明るい声が山中に広がりました。児童も班行動でいっしょにどんぐりを拾ったり、弁当を食べたりと有意義な学習ができたのではないでしょうか。

10月25日に3年1組で研究授業を行いました。人権尊重教育の推進です。学級活動で、いじめをなくすためにどうしたらいいかをテーマに児童も教員も学びました。今学期2回目の研究授業です。本校の人権尊重教育のテーマは「自分も友達も大切にする、心やさしい児童の育成」です。学校は集団で生活しています。いろいろな問題も起こります。その時に、自分を振り返り、気持ちを伝え、友達の気持ちを知り、お互いを尊重できる自分を創っていくことが大事だと思います。授業では児童の発言が素晴らしく良かったです。たいへん勉強になりました。

10月26日に市内小学校タグラグビー大会が行われました。本校からも高学年を中心に3チーム参加しました。どの試合も全力です。最後まで力を抜くことなくみんなが一生懸命でした。次の試合を待つ間も練習したりプレーを確認したりとチームニ小の力強さ、頼もしさを感じました。予選を勝ち抜き決勝リーグへ進んだチームもありました。どの子も、練習で学んできたことを大いに発揮できた一日になったに違いあ

りません。ラグビーワールドカップでもたくさんの感動を 頂きましたが、私にはこちらの方が感動的でした。一人 一人の選手の皆さん、ありがとうございます。

台風19号が去った朝、会長をはじめPTAの皆様から 御心配の声をかけていただきました。ありがたかったです。 特に児童には変わりなく、校舎も破損箇所もありませんで した。お心遣い、ありがとうございます。

今後も, どうぞよろしくお願いいたします。



## 【学年紹介 1年生 】

1年生は、1学期から、学習はもちろん、様々な行事を通して、成長を続けてきました。運動会、たてわり遊び、そして、先月は2年生と一緒にカニ山に出かけてきました。片道1時間近く歩き、現地では前日の雨のため滑りやすくなった山道をドングリや松ぼっくりを拾いながら歩きました。2年生の力を借りながらも、しっかりと集団行動をとり、疲れて歩けなくなることもなく、楽しんでくることができました。「今年の1年生はしっかりしている。」そんなお褒めの言葉をいただくことがありますが、改めて、頑張る子供たちを見てうれしく思いました。ここでは、そんな1年生のカニ山での思いを紹介します。

一,二年生でかに山へあき さがしにいきました。わたし はどんぐりをひろったり,ミ ミズやダンゴムシを見つけ ました。おべんとうをたべて いるとき,かぜがふいてき ちよかったです。

はじめてかに山にいきました。いっぱいあるいておなかがすいたので、おべんとうがおいしかったです。あきさがしで、どんぐりときれいなはっぱをあつめられたのでうれしかったです。

かに山にいっていっぱいどんぐりをひろいました。こもかにはいませんでしたが、むれんせいのおにいさんが、むいしは川があってかにがいたとおしえてくれました。またかにがみれたらいいなとおもいました。

二ねんせいのおにいちゃんと, どんぐりをいっぱいさがしました。ぼくのほうがおおいから, おにいちゃんにあげました。でも, さがしているとちゅうにいっぱいころびました。

バディーの人とは, さいしょは, はずかしかったけど, いつのまにかまほうがかけられたみたいに, なかよしになっていました。バディーの人は, すごくやさしくて, びっくりしました。

どんぐりをひろって,お べんとうをたべたあと,も うーかいさがしにいきま した。でも,むちゅうにな って,どんぐりをいっぱい おとしちゃいました。

こねんせいとあきさがしいとあきれたら、むしがいした。かまえしかたした。たんとうも、おいトカゲがったったったったったったったったがでくりしました。トカーは、とってインタとコオました。たったです。

二ねはかないがばかないがはかかいがばがた。ぐいしかがばがためいかがばがたりしかたらまととんだがでいかがらまとといいがががたらりのののできるがはいまとまどしんとまどしんがない。をひるいました。

# 【 減災・安全について考えましょう】

台風 19 号により被害を受けられた皆様には、心より、お見舞い申し上げます。近隣ではまだ、不便な生活をされている方もいらっしゃいます。少しでも早い復旧をお祈りしております。事前の気象情報で台風 19 号は、大きな被害をもたらした台風 15 号よりも大型で強力で、より大きな被害が予想される、と言われていたものの、その予想を超えた被害には、あらためて自然の恐ろしさを感じさせられました。

# 【オリンピック・パラリンピック教育】

二小では、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて様々な 教育活動に取り組んでいます。今回は、その中でも「多様性を尊重し、共生社会の実 現や国際社会の平和と発展に貢献できる子どもを育成するための取組」として、5年 生が体験した二つの活動を紹介します。

#### ボッチャ教室|



↑秋元さんのお話



↑試合に挑戦

ボッチャという競技を御存じでしょうか。一般社団法人日本ボッ チャ協会のwebサイトには「ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者 もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポー ツで,パラリンピックの正式種目です。ジャックボール(目標球) と呼ばれる白いボールに、赤・青それぞれ6球ずつのボールを投げ たり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるか を競います。障害によりボールを投げることができなくても、勾配 具 (ランプ) を使い、自分の意思を介助者に伝えることができれば 参加できます。」と説明があります。

本校では、ロンドンパラリンピックのボッチャ競技代表選手、C IL ちょうふ代表の秋元妙美さんを講師にお招きして, 毎年「ボッ チャ教室」を行っています。今年も5年生がルールから応用練習ま でを教えていただき、試合を体験しました。質疑応答では、御自身 の障がいについてもお話ししていただき,「障がい者理解」と「共生」 の意識について、それぞれが考えを深めることができました。

### 国際交流

世界の多様性を知り,様々な価値観を尊重することの重要さを理解 するために、2020大会参加予定国について広く学ぶことを目的 としています。調布市国際交流協会の紹介で、今年はオーストラリ アからの留学生、クエン・ティン・チャンさんに来ていただきました。 まずは、きれいな写真やクイズを交えながら、オーストラリアの有

名な建物やスポーツ,動物,アートなどを紹介していただきました。プレゼンテーションを聞 その中で、オーストラリアで有名なドットアートを体験しました。 カンガルーの下絵に沿って、竹串に絵の具をつけて、点で絵を描い ていきます。個性豊かなドットアートが出来上がりました。

インターネット等で簡単にいろいろなことが調べられる時代です が、実際にその国の方のお話を聞いたり、体験したりすることで、 オーストラリアという国をより身近に感じ、理解を深めることがで きました。 (オリンピック・パラリンピック教育担当 内堀 真澄)





ドットアートを体験

# 【特別支援教育の取組】

特別支援教育という言葉をよく耳にすることが増えてきたのはここ十数年のことは ではないかと思います。調布市では「一人一人の子どもの,それぞれのニーズに対応し た教育」を「特別支援教育」としています。子供たちは一人一人それぞれに得意や不得意 なことが違います。それぞれに努力することで苦手なことや未熟なことを克服できるこ とも多くありますが、個々の努力だけではうまくいかず、学校生活において困難さを抱 えている場合もあります。こうした困難さに対し、場所・音などの環境調整や教師側の かかわり方の工夫など,個々の力を発揮できるよう考え,手だてをとっていくことが「そ れぞれのニーズに対応した教育」と考えています。

学校生活を送る上での困り感を子供自身が表現することは、なかなか難しいことなの で、学校だけでなく、保護者の方々と信頼関係をもって協力しながら、取組を進めてい きたいと考えています。 (特別支援教育コーディネーター 塩澤 真穂美)

## **1 1 ・ 1 2 月 の 行 事 予 定** 特別時程:★ 5 時間授業:◆ 4 時間授業:※

| 1  | 金 | ◆5時間授業              |
|----|---|---------------------|
| 3  | 日 | 文化の日                |
| 4  | 月 | 振替休日                |
| 5  | 火 | ◆5時間授業              |
| 6  | 水 | ★※安全指導              |
| 7  | 木 | ◆展覧会前日準備            |
| 8  | 金 | 展覧会①                |
| 9  | 土 | ★展覧会②               |
| 11 | 月 | 振 替 休 業 日           |
| 13 | 水 | 避難訓練                |
| 14 | 木 | ユニセフ集会 歯みがき指導(3年)   |
| 15 | 金 | ロング昼休み 社会科見学(5年)    |
| 18 | 月 | クラブ活動 ユニセフ募金(20日まで) |
| 22 | 金 | ロング昼休み              |
| 23 | 土 | 勤労感謝の日              |
| 25 | 月 | クラブ活動               |
| 26 | 火 | *                   |
| 27 | 水 | ※研究授業のため4時間授業       |
|    |   | 2年2組のみ5校時あり         |
| 28 | * | 脊柱側彎症検診(5年)         |
| 29 | 金 | ロング昼休み なわリンピック      |
|    |   | 狂言教室(2~6年)5,6校時     |
|    |   |                     |

| 狂言教室は, | 文化庁  | 巡回公演で、 | 萬狂言の皆さん  |
|--------|------|--------|----------|
| にお越しいた | こだき, | 体育館で狂言 | 言を鑑賞します。 |

| 12/2                  | 月   | 委員会活動                  |  |  |  |
|-----------------------|-----|------------------------|--|--|--|
| 3                     | 火   | 「いのちと心の教育」公開授業         |  |  |  |
|                       |     | (5 校時) +保護者会(4,5,6,年)  |  |  |  |
| 4                     | 水   | ★※4時間授業                |  |  |  |
| 5                     | 木   | たてわり集会 連合音楽会(5年)       |  |  |  |
| 6                     | 金   | 「いのちと心の教育」公開授業         |  |  |  |
|                       | 712 | (5 校時) +保護者会(1,2,3年)   |  |  |  |
| 9                     | 月   | クラブ活動                  |  |  |  |
| 11                    | 水   | 安全指導                   |  |  |  |
| 12                    | 木   | 音楽集会 二小タイム (4,5,6年)6校時 |  |  |  |
| 13                    | 金   | ◆避難訓練                  |  |  |  |
| 14                    | 土   | ★※土曜授業                 |  |  |  |
| 16                    | 月   | ◆音楽発表会準備               |  |  |  |
| 17                    | 火   | 音楽発表会(2~6年)4,5校時       |  |  |  |
| 19                    | 木   | ◆たてわり集会                |  |  |  |
| 23                    | 月   | ◆給食終了                  |  |  |  |
| 24                    | 火   | <b>*</b> ★             |  |  |  |
| 25                    | 水   | ※★大掃除 終業式              |  |  |  |
| 26                    | 水   | 冬季休業日始                 |  |  |  |
| 12月29日から1月3日までは閉校日です。 |     |                        |  |  |  |

## ◆11月の生活のめあて <物を大切にしよう>

ときどき職員室に落とし物が届けられます。中には、まだ新品同様の物も含まれています。そんな落とし物を見るたびに、「せめて、名前が書いてあれば持ち主のところに戻るのに。」とか「落とした人は、なくなって困っていないのかな。」と考えてしまいます。 学校では、記名についても、しっかりと指導しているところです。

物を大切にするとはどんなことでしょう。無駄なく最後まで使う、愛着をもち丁寧に扱う、公共物を大事にする等、いろいろ考えられます。物を大切にすることについて、御家庭でも話し合ってみてください。 生活指導主任 橋本 幸江

### <展覧会についてのお願い>

- ○南校舎1F家庭科室を休憩室とします。御利用ください。
- ○展覧会は、作品保護のため大人も子供もランドセルや大きな荷物を持っての鑑賞はできません。お子さんは一旦下校し、ランドセルを置いてから、保護者の方と一緒に学校へ来て鑑賞をするようお願いいたします。

## 冬芝の芽が出てきました。

10月15日(火)に冬芝の種まきを行いました。予想どおり1週間で芽が出ました。23日から、体育も休み時間もはだしで校庭を利用させています。子供たちは、芝の感触が楽しく、走り回ったり、寝転がったりという姿が見られます。石などの危険なものがないよう、また、体育で必要な場合は、靴を履いての授業を行う等、安全に注意していきます。養生期間は、11月11日までの予定で、学校開放で校庭利用の皆様にも御協力いただいています。芽がもう少し大きくなるまで、どうぞよろしくお願いいたします。